

2017年度公正研究推進連絡会議 APRIN分科会活動報告

人文社会学系の活動報告

井野瀬久美恵

APRIN理事・甲南大学文学部教授

2018.3.6. @東京大学本郷キャンパス

人文学系・社会科学系における研究倫理と研究不正
に関する意識向上のために→「気づきの会」

- * 「盗用」が圧倒的に多いことの意味
一次資料の発掘・引用、勝負となるアイデア
研究倫理・不正と研究評価との関係
- * 教材の方向性——FFP理系との業績評価指標の違い
- * 事例集の作成——特に境界事例の検討
(事例をどのようにキャッチするか?)
- * 人文社会学の研究活動のどこにどのような不正リスクが潜んでいるか——「気づきの会」の必要性
- * 組織として研究不正防止のために何ができるか?

研究不正は各研究分野の「文化(culture)・学
問特性」に依存する→その具体的解明を研
究の質向上、研究公正力に生かす

- * 2017年9月16日 13:00～15:00
人文社会学系研究倫理教育教材の方向性議論
 - * 2017年12月7日 18:30～21:30
「気づきの会」第1弾 @近畿大学東大阪キャンパス
アカデミック・シアター
・学際領域の学部設立とも絡んだ議論の中で・・・
・異なる分野の研究評価と研究不正の関係
 - * 2017年12月23日 13:00～17:00
「気づきの会」第2弾 松澤孝明氏講演
(科学技術・学術政策研究所)
- **新たな人文社会学系向け教材作成が進行中**